



岡 建 試 第 K - 223 号

令 和 6 年 1 月 26 日

有限会社 第一砂利 殿

〒701-1201岡山市北区首部294-7

公益財団法人
岡山県建設技術センター理事長

骨材試験結果通知書

令和 6 年 1 月 12 日付けで下記のとおり、貴社（者）から依頼のありました品質試験を実施した結果は、別紙のとおりですので通知します。

記

1. 工 事 名 または用途	販売用
2. 工 事 場 所 または産地	倉敷市酒津字相生阪1052
3. 規格・材質等	クラッシュラン C-40
	[産業廃棄物処分業の許可；有]
4. 試 験 項 目	粗骨材の密度・吸水率試験(JIS A 1110)
	路盤材料のふるい分け試験(JIS A 1102)
	粗骨材の単位容積質量・実積率試験(JIS A 1104)
	粗骨材のすりへり試験(JIS A 1121)
	路盤材料の液性限界・塑性限界試験(JIS A 1205)
	路盤材料の修正CBR試験(JIS A 1211)

注1) 本書は、依頼のありました上記4. の試験項目について、品質試験の結果を通知するものであり、試験依頼者の記入内容（上記1.～3.）について証明するものではありません。

注2) 品質試験は、試験依頼者から提出された供試品により実施しております。

注3) 本書は個別ページ単独では使用できません。

受付番号

K - 223

路盤材料試験結果総括表

担当者	
-----	---

受付番号 K-223

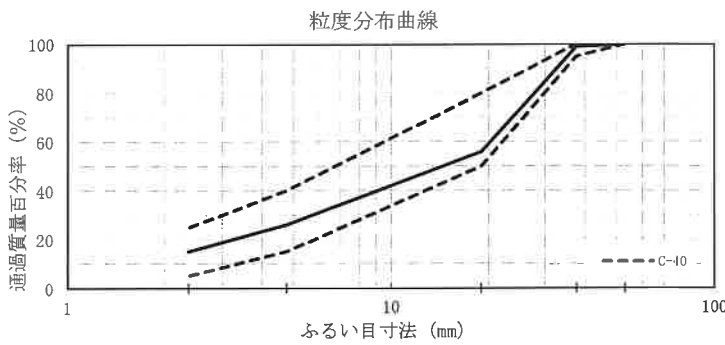
試験日 令和6年1月26日

種別 クラッシュC-40

産地 倉敷市酒津字相生阪
1052

依頼者名 (有)第一砂利

公益財団法人
岡山県建設技術センター

密度・吸水率試験	表乾密度 D_s	2.91 g/cm^3
	絶乾密度 D_d	2.90 g/cm^3
	吸水率 Q	0.41 %
ふるい分け試験	粒度分布曲線 	
	粗粒率 F. M.	6.63
単位容積質量・実積率試験	単位容積質量	2.00 kg/l
	実積率	69.0 %
すりへり試験	すりへり減量	5.2 %
安定性試験	損失質量	— %
液性限界・塑性限界試験	液性限界 W_L	14.4 %
	塑性限界 W_P	NP %
	塑性指数 I_P	NP
修正CBR試験	最大乾燥密度 ρ_{dmax}	2.24 Mg/m^3
	最適含水比 W_{opt}	2.1 %
	修正CBR (締固め度95%)	83 %
備考		

骨材の密度及び吸水率試験

(JIS A 1110)



受付番号 K-223

試験日 令和6年1月26日

種別 クラッシュンC-40

産地 倉敷市酒津字相生阪1052

依頼者名 (有)第一砂利

公益財団法人
岡山県建設技術センター

測定番号	(1)	(2)	平均
① 表乾状態の試料質量 m_1 (g)	4126.8	4126.9	
② 試料+かごの水中質量 m_2 (g)	3070.5	3075.7	
③ かごの質量 m_3 (g)	362.7	362.7	
④ 試験温度 T (°C)	20	20	
⑤ 試験時の水の密度 ρ_w (g/cm ³)	0.9982	0.9982	
⑥ 表乾密度 D_s (g/cm ³)	2.90	2.91	2.91
⑦ 絶乾密度 D_d (g/cm ³)	2.89	2.90	2.90
⑧ 乾燥後の試料質量 m_4 (g)	4109.6	4110.7	
⑨ 吸水率 Q (%)	0.42	0.39	0.41

備考

$$\textcircled{6} = (\textcircled{1} \times \textcircled{5}) / (\textcircled{1} - (\textcircled{2} - \textcircled{3})) \quad \textcircled{7} = (\textcircled{8} \times \textcircled{5}) / (\textcircled{1} - (\textcircled{2} - \textcircled{3}))$$

$$\textcircled{9} = (\textcircled{1} - \textcircled{8}) / \textcircled{8} \times 100$$

1. セメントコンクリート 絶乾密度 2.5 g/cm³以上 吸水率 3.0%以下2. アスファルトコンクリート 表乾密度 2.45g/cm³以上 吸水率 3.0%以下

骨材のふるい分け試験

(J I S A 1 1 0 2)



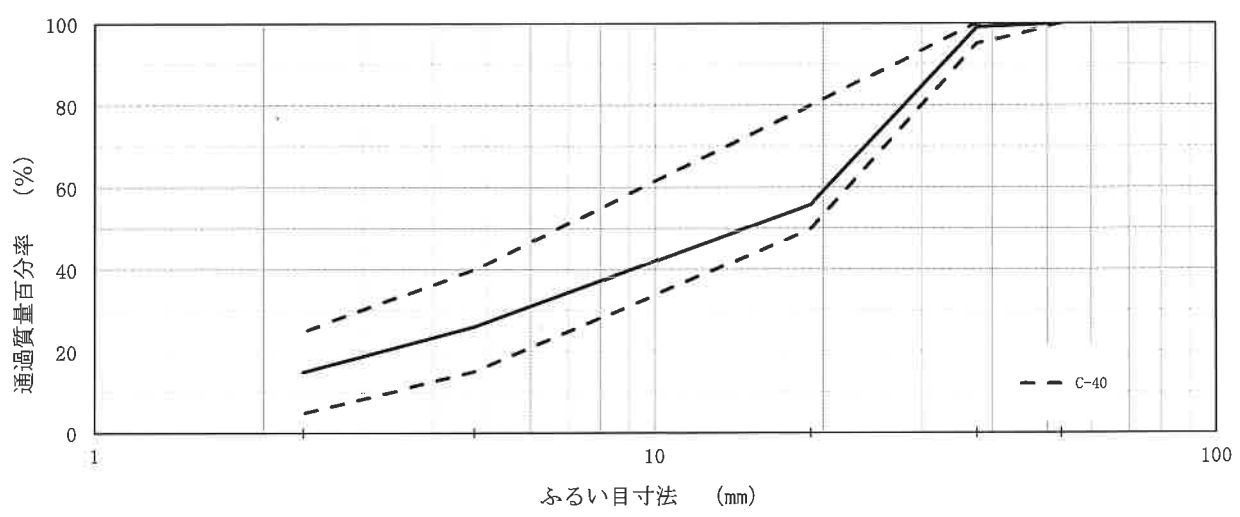
受付番号	K-223
試験日	令和6年1月26日
種 別	クランパンC-40
産 地	倉敷市酒津字相生阪1052
依頼者名	(有)第一砂利

公益財団法人
岡山県建設技術センター

ふるい目寸法	各ふるい残留量		累加残留量		通過率
	質 量 (g)	百分率(%)	質 量 (g)	百分率(%)	百分率(%)
106 (mm)					
* 75.0					
63.0					
53.0	0	0	0	0	100
* 37.5	202	1	202	1	99
31.5					
26.5					
* 19.0	6,664	43	6,866	44	56
16.0					
13.2					
* 9.5					
* 4.75	4,772	30	11,638	74	26
* 2.36	1,746	11	13,384	85	15
* 1.18					
* 600 (μm)					
425					
* 300					
* 150					
75					
受 皿	2,394	15	15,778	100	0
合 計	15,778	100			
F. M.	6.63				

備 考 機械ふるいによる。注) 粗粒率(F.M.)は、*印の累加残留百分率を加えて100で割ったもの。

粒度分布曲線



骨材の単位容積質量・実積率試験

(JIS A 1104)

担当者	
-----	---

受付番号 K-223

試験日 令和6年1月26日

種別 クラッシュンC-40

産地 倉敷市酒津字相生阪1052

依頼者名 (有)第一砂利

公益財団法人
岡山県建設技術センター

測定番号	(1)	(2)	平均
① 容器の容量 (ℓ)	9.982	9.982	
② 全質量 (kg)	24.600	24.570	
③ 容器の質量 (kg)	4.643	4.643	
④ 差引質量 (kg)	19.957	19.927	
⑤ 単位容積質量 (kg/ℓ)	2.00	2.00	2.00
⑥ 実積率 (%)	69.0	69.0	69.0

参考事項

単位容積質量 = ④ ÷ ①

実積率 = ⑤ ÷ G × 100 G = 骨材の絶乾密度

骨材のすりへり試験

(J I S A 1 1 2 1)

担当者	
-----	---

受付番号	K-223
試験日	令和6年1月26日
種別	クラッシュランC-40
産地	倉敷市酒津字相生阪1052
依頼者名	(有)第一砂利

公益財団法人
岡山県建設技術センター

① 粒 度 区 分	A
② 球 の 数 (個)	12
③ 回 転 数 (回)	500
④ 試験前試料の質量 (g)	5,000
⑤ 1.70mmフルイ残留量 (g)	4,739
⑥ すりへり減量 (%)	5.2

備 考

すりへり減量 = $(④ - ⑤) \div ④ \times 100$

- コンクリート用 舗装 35%以下 その他 40%以下
- 道路用 表層, 基層 30%以下 マガダ, 浸透式 40%以下
瀝青及びセメント安定 50%以下

液性限界・塑性限界試験

(JIS A 1205)

担当者	
-----	---

受付番号	K-223
試験日	令和6年1月26日
種別	クッションC-40
産地	倉敷市酒津字相生阪1052
依頼者名	(有)第一砂利

公益財団法人
岡山県建設技術センター

液性限界試験

落下回数	10	14	19	23	27	32	
含 水 比	容器番号	111	127	129	121	103	104
	m a (g)	33.9	32.3	35.0	33.2	32.3	31.7
	m b (g)	32.3	30.9	33.4	31.9	31.1	30.6
	m c (g)	23.1	22.3	22.9	23.2	22.5	22.7
	w (%)	16.5	15.6	15.1	14.5	14.2	13.9

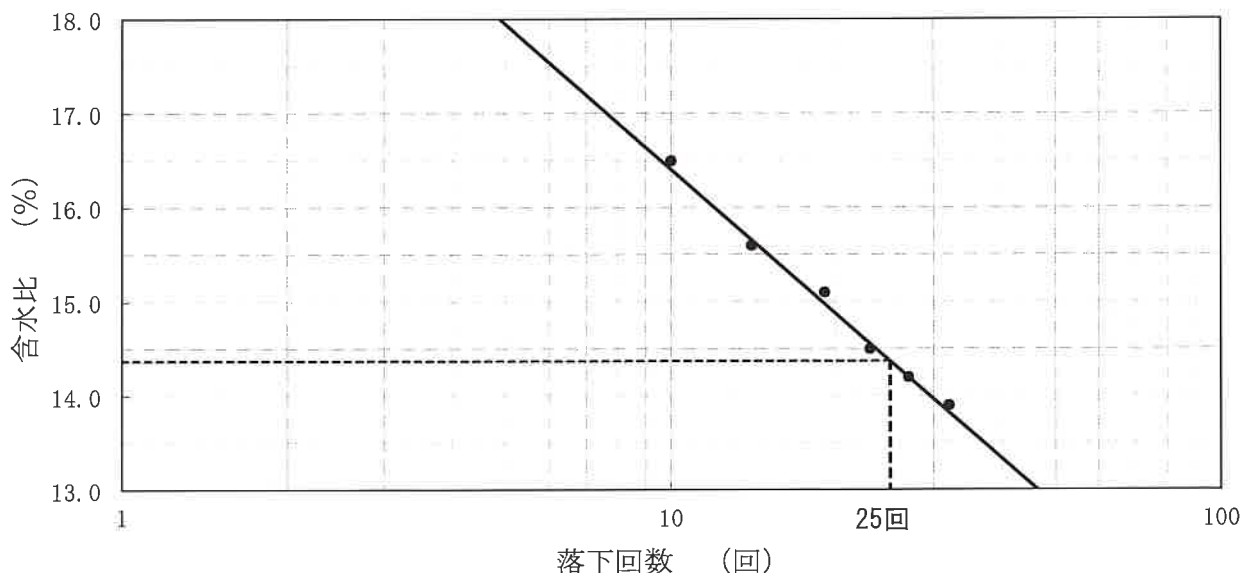
塑性限界試験

3mmのひも状にならず試験不能

含 水 比	容器番号			
	m a (g)			
	m b (g)			
	m c (g)			
	w (%)	N P	N P	N P

試験結果	液性限界 W_L	塑性限界 W_P	塑性指数 I_P
	14.4 %	N P %	N P

流動曲線



路盤材料の修正CBR試験

(JIS A 1211, 日本道路協会「舗装試験法便覧」による)



受付番号	K-223
試験日	令和6年1月26日
種別	クラッシュランC-40
産地	倉敷市酒津字相生阪1052
依頼者名	(有)第一砂利

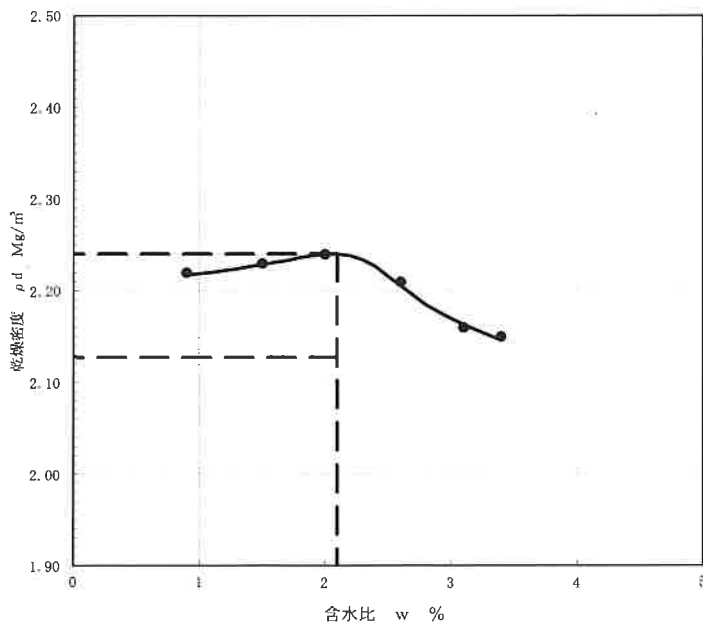
公益財団法人
岡山県建設技術センター

試験方法	締固めた土			ランマー質量			4.5 kg		
突固め方法	E			落下高さ			45 cm		
試料の準備方法	空気乾燥法			突固め回数			92 (突固め試験) 回/層		
試料の使用方法	非繰返し法			突固め層数			3 層		
試験条件	水浸			モールド内径			15 cm		
				モールド容量			2,209 cm ³		
測定番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9
湿潤密度 ρ_t Mg/m ³	2.24	2.26	2.29	2.27	2.23	2.22			
乾燥密度 ρ_d Mg/m ³	2.22	2.23	2.24	2.21	2.16	2.15			
含水比 w %	0.9	1.5	2.0	2.6	3.1	3.4			

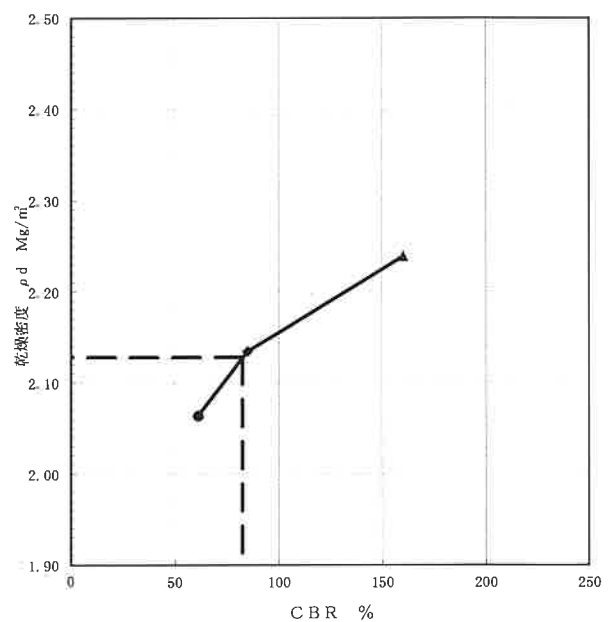
供試体番号	1			2			3		
突固め回数	17回 (3層)			42回 (3層)			92回 (3層)		
試料の含水比 %	2.1			2.1			2.1		
乾燥密度 ρ_d Mg/m ³	2.06	2.07	2.06	2.14	2.13	2.14	2.24	2.24	2.24
平均値 ρ_d Mg/m ³	2.06			2.14			2.24		
荷重 2.5mm kN	7.25	7.25	6.80	8.96	8.45	8.76	15.1	16.0	16.5
貫入量2.5mmのCBR %	54.1	54.1	50.7	66.9	63.1	65.4	113	119	123
荷重 5.0mm kN	13.0	11.8	11.7	17.2	16.6	16.9	30.0	31.6	34.0
貫入量5.0mmのCBR %	65.3	59.4	58.7	86.2	83.3	85.1	151	159	171
CBR %	65.3	59.4	58.7	86.2	83.3	85.1	151	159	171
平均値 %	61.1			84.9			160		
最大乾燥密度 ρ_{dmax} Mg/m ³	2.24			締固め度 95%			2.13 Mg/m ³		
最適含水比 w_{opt} %	2.1			修正 C B R			83 %		

乾燥密度－含水比曲線

乾燥密度－CBR曲線



●乾燥密度－含水比



●—17回 CBR ◆—42回 CBR ▲—92回 CBR